

2024年度 専門学校ESPエンタテインメント東京
学校関係者評価 報告書

評価対象期間 自：2024年4月 1日
至：2025年3月31日

2025年5月
学校関係者評価委員会

学校関係者評価委員名簿

学校関係者評価委員として、卒業生、関係業界、関係団体、本校と直接接統する学校、在校生保護者等、地域（近隣）企業に委嘱した。

本学園教務部長		村本 英之
業界関係者	FINE TREE 株式会社	福原 善勝 様
高校、日本語学校等	新宿日本語学校	惣万 奈美子 様
近隣商工会、町内会、企業等	株式会社竹宝商会	佐渡 文浩 様
学園卒業生	株式会社イー・エス・ピー	目黒 良輔 様
在校生保護者等		島根 恵美 様

学校関係者評価委員会の実施状況

学校関係者評価委員会実施日時・場所

日時：2025 年 5 月 14 日（水） 13：00

場所：専門学校 E S P エンタテインメント東京 本館会議室

評価方法

学校関係者評価委員の方々に、学校関係者評価の概要や学校自己評価報告書をお示しし、2024 年度自己評価報告書の項目に沿って、評価シートへご記入いただく形式でご質問、ご意見をいただいた。

報告書

いただいたご意見等を教務部長以下職員で組織する自己評価委員会で承り、要旨を本報告書にとりまとめた。

学校関係者評価委員会 進行状況

開始 13：00～

- ① 開会・資料確認
- ② 委員長あいさつ
- ③ 出席教職員の紹介
- ④ 評価委員のご紹介
- ⑤ 評価シートの書き方説明
- ⑥ 自己点検・評価報告書についての説明
 - ・大項目（１）～（４）
 - ・休憩…10分程度
 - ・大項目（５）～（１０）
- ⑦ 評価シートの最終確認、ご提出
- ⑧ 委員長総括
- ⑨ 次回開催の確認
- ⑩ 閉会

終了 15：00

今後の取り組み

ご意見は、次年度以降の教育計画、教育課程編成、事業計画、施設・設備計画などを立案する際、十分に考慮し、可能な項目より実現に向けて取り組む。また、学校評価事業は毎年度、継続していく。

点検項目

大項目	I 教育理念・目的・育成人材像	
自己評価に対する評価	適切…5/5	不適切…0/5

ご意見

- ・今の時代に合った学校で、学生のやる気も感じられます。業界人で構成されているのは学生たちのためにもいいと感じます。
- ・コミュニケーション能力の向上ができるともっと良いと思います。学生のメンタル面を育てるカリキュラムや健康管理等も充実させてほしいです。
- ・社会ニーズを踏まえた構想を抱いていると感じました。自己評価を「適切」とするには、どのような状況になればいいのか、数値目標があるといいのかなと思いました。
- ・専門的なカリキュラム以外の能力（外国語、マナー等）もしっかり伸ばしていただきたいです。（現場で即戦力となる人材の育成が大切と感じます。）
- ・退学してしまう学生、就職率など、大変だと思いますが、少しでも退学する学生を減らして就職率を上げていただければと思います。
- ・現在就職率はどのくらいでしょうか
→学科によって違いがありますが、全体では9割弱(89.3%)となっております。

大項目	II 学校運営	
自己評価に対する評価	適切…5/5	不適切…0/5

ご意見

- ・システムを導入し、スムーズに業務が進行していると感じられます。
- ・教員の評価について、事前に面談がされているのか、教員不足は大丈夫なのかの2点が気になりました。
→必要に応じ教員との面談の場を設けております。教員数につきましては問題ございません。
- ・教員のスキルアッププログラムを導入していただきたいと思います。（例えば、他校との人事交換など）
- ・自己評価で「ほぼ適切」と評価されている部分も決して不足があるわけではなく、今後高められる、深められるという点から評価されているのが素晴らしいあり方と感じました。人事考課制度など来年の完成（完璧）版が楽しみです。

大項目	Ⅲ 教育活動	
自己評価に対する評価	適切…5/5	不適切…0/5

ご意見

- ・専門的な知識・技術の他に資格の取得ができるのはいいと思います。より良い教員の採用、育成にも努めていただきたいです。
- ・学生たちの夢、やりたいことにつながる学科・授業において、しっかりとした教育がなされていると感じます。
- ・企業の人間からのアドバイスが充実すると良いと思います。
- ・インターンなど経験を増やすのも大切だと思います。
- ・実践的なマネタイズシミュレーションのレッスンなどがあっても良いのではないのでしょうか。
- ・現時点で達成されているように聞こえるため、まだできることがある点や、足りないと感じる点について、もう少しだけ具体的なイメージがあるとわかりやすいと感じます。
- ・学生・教員の評価について、日々教育現場が変化しますので、変化に対応した評価をお願いします。

大項目	Ⅳ 学修成果	
自己評価に対する評価	適切…5/5	不適切…0/5

ご意見

- ・しっかりとしたサポートがあり、安心できます。情報共有があると学生たちも目標が持ちやすいのではないのでしょうか。
- ・企業がどんな人材、スキルを求めているか明確にして、学生に伝えることが大切だと思います。
- ・学生支援課の中にキャリアサポートセクションがあり、さらにグループ校、姉妹校とも連携して学生を支援されているとのこと、素晴らしいと感じます。
- ・卒業生の5年後、10年後の集まりは学校でありますか？ また、情報共有について姉妹校以外の同業の専門学校との交流はあるのでしょうか？こちらの2点が気になりました。
→学園祭開催期間中に「ホームカミングデイ」と称した卒業生向け交流の場を提供しています。コロナ禍以降は中止しておりましたが、今年度より再開する予定です。同業専門学校との交流は基本的にございませんが、外部研修においては、現場担当者間でインターン等の情報共有をしております。

大項目	V 学生支援	
自己評価に対する評価	適切…5/5	不適切…0/5

ご意見

- ・新しい学科の開設なども今後検討してください。それに伴い、学科の統合もありだと思えます。
- ・自己評価で「不適切」としている箇所は現状でいいと思います。
- ・自己評価で「不適切」となっている箇所は、それが学校の方針であり、強い意志の上でなされていることが分かりました。ただ、一度現場で学び、やはりこういった知識や技術が必要だと思って学び直しをしたい方もいるのではないかと思います、素人ですので分かりません。
→どの現場でも通じる知識・技術を学校で習得した後は現場、会社が求める形にそれを発展させていく業種ととらえております。一度現場で学んだ後、学び直しで学校に戻るのではなく次の現場で深める、育てるといった流れは実際に多くございます。
- ・自己評価 5-38「現場で学ぶのが一番」を、学校で学べると良いので、インターン実施はすごく良いと思います。
- ・体調不良の学生のサポートもそうですが、そもそも体調不良にならない体制を育てると良いと思います。
- ・入学してからなにか違うなと思うことがあると、相談しづらく、抱え込んでしまって学校に行くのがつらくなってしまう学生もいると思います。個別面談で言える環境は大事だと思います。
- ・支援部署等、学生に対するサポートは大変手厚いと思います。
- ・入学しやすい体制が整っているように思います。
- ・卒業生にも在校生同様のサポートがあるのは良いですね。

大項目	VI 教育環境	
自己評価に対する評価	適切…5/5	不適切…0/5

ご意見

- ・学生を災害（雨、地震など）から守れる組織体制を作ってください。
- ・防災訓練は職員のみで、現在その方法を模索中とのこと。大きな学校で多様な教室も多いと思いますので、防災訓練（不審者対応含む）の実施を期待します。

- ・防災訓練を増やして、学生も参加すると良いと思います。
- ・何があるかわからない時代なので、色々な経験は大事だと思います。防災等、学生にもわかるようにしていただくと親としては安心です。
- ・防災等は高いレベルで取り組んでいただきたいです。訓練等を行うことでいざというときに対応できると思います。来年度に期待したいです。

大項目	Ⅶ 学生の募集と受入れ	
自己評価に対する評価	適切…5/5	不適切…0/5

ご意見

- ・少子化で学生の募集に苦勞されていると思いますが、引き続き募集活動をお願いします。
- ・学生募集で SNS を使った PR などもっと充実すると良いと思います。
- ・オープンキャンパスの充実は大事だと思います。学校説明会のわかりやすさがもう少しあったらうれしいです。
- ・興味を引く、価値のあるオープンキャンパス等のイベントを増やし、より多くの学生にアピールしていただきたいです。学校での人材育成が業界全体の盛り上がりにつながると思います。

大項目	Ⅷ 財務	
自己評価に対する評価	適切…5/5	不適切…0/5

ご意見

- ・自己資金での設備等は、とても良いと評価します。引き続き適切な学校運営をお願いします。
- ・適切な財務運営、管理が行われていると思います。
- ・財務が安定しているのは安心です。

大項目	IX 法令等の遵守	
自己評価に対する評価	適切…5/5	不適切…0/5

ご意見

- ・学内だけの自己評価にとどまらず。外部からの学校関係者評価も毎年実施して、学校の法令順守を徹底されており、素晴らしいと思います。

大項目	X 社会貢献・地域貢献	
自己評価に対する評価	適切…4/5	不適切…1/5

ご意見

- ・ボランティアはいい経験であると思うので、授業でやっていることが活かされたりできればいいのかなと思います。
- ・地域イベントについて、例えば高田馬場の地元警察と協力するのはどうでしょうか？犯罪防止などに役立つと思います。また、新宿の交通安全運動時のパレードへの参加、学生への自転車のルール教室など、引き続き社会、地域貢献に取り組んでください。
- ・ESP だからこそできる社会貢献、地域貢献がたくさんあるだろうと感じます。今後も期待したいと思いました。

総括

2024年度の学校関係者評価につきまして、事前に本校の教職員による自己評価を行い、その結果をもとに学校関係者評価委員会を実施し、以上の通りにご報告いたします。

現在、評価項目上必要とされるものは基本的にすべて適切に整備、制定されていると自負しております。しかしながら実際の運用面において、私たち自身がまだ今後の発展を期待し取り組むべきと捉えるものは多くあり、これらは次年度以降も継続的な課題、目標として掲げてまいります。

今回、学校関係者評価委員会でいただきました多様な観点からの貴重な意見を、今後の教育活動に活かし、より良い学校に近づけるために教職員一同尽力してまいります。今後とも皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



学校法人イーエスピー学園

ESPエンタテインメント東京

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-3-19